



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 **株式会社アルプス物流** 上場取引所 東証第二部
 コード番号 9055 URL <http://www.alps-logistics.jp/jpn/ir/index.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理担当 (氏名) 大和田 武 TEL (045) 531-4133 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	47,423	4.5	4,293	1.9	4,355	1.0	2,395	0.7
19年3月期第3四半期	45,371	9.9	4,214	6.2	4,313	9.1	2,378	15.0
19年3月期	60,412		5,421		5,563		2,907	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	135	40	—	
19年3月期第3四半期	134	40	—	
19年3月期	164	30	—	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	49,644	29,936	54.7	1,534	94
19年3月期第3四半期	49,188	27,189	50.1	1,393	49
19年3月期	48,267	27,951	52.5	1,430	94

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	3,055	△1,854	△889	8,208
19年3月期第3四半期	3,215	△6,334	3,330	9,001
19年3月期	4,755	△7,203	1,513	7,926

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
20年3月期	—	12.50	—	—	25.00
20年3月期(予想)	—	—	—	12.50	

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

連結業績予想につきましては、平成19年11月7日に発表した見通しの修正を行っておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	24,064	△1.4	2,620	3.4	2,885	4.1	1,782	3.2
19年3月期第3四半期	24,395	4.9	2,535	6.1	2,771	8.6	1,726	15.1
19年3月期	32,060		3,233		3,593		2,186	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	100	72
19年3月期第3四半期	97	56
19年3月期	123	56

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	31,476	21,111	21,111	21,111	67.1	1,193	03	
19年3月期第3四半期	32,414	19,331	19,331	19,331	59.6	1,092	43	
19年3月期	31,694	19,838	19,838	19,838	62.6	1,121	07	

2. 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

個別業績予想につきましては、平成19年11月7日に発表した見通しの修正を行っておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月～12月)の世界経済は、米国景気が、サブプライムローン問題や住宅市場の調整によって減速傾向となり、今後の世界経済への影響が懸念されておりますが、昨年未までのところでは、安定的な成長を続ける欧州経済と、中国を始めとするアジア経済の拡大によって、全体としては堅調な推移となりました。日本につきましても、原油高・円高などの懸念材料もありましたが、世界経済の拡大に伴う輸出の増加や、企業の設備投資の増加などの民間需要によって、緩やかながらも拡大を続けてまいりました。

当社グループの主要顧客である電子部品業界では、薄型テレビなどのデジタル家電向けやゲーム機向けの需要を中心に高水準の生産が続いてきましたが、メーカー各社の増産体制が整ったこともあり、荷動きとしては、総じて落ち着いたものとなりました。

このような事業環境の中、当社グループは国内外で拠点・ネットワークの拡充を進めてまいりました。また、IT化を中心とした物流サービス商品の充実、顧客の「物流個性」に適した提案活動などを推進し、売上の拡大を図ってまいりました。

当第3四半期の事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

① 国内物流事業

電子部品物流分野におきましては、顧客の物流合理化ニーズに適した提案活動や運送ネットワークの拡充を図り、新規の取引先を拡大しましたが、前年同期と比べ、特別便などの臨時対応が減少したこともあり、売上高は、ほぼ横ばいとなりました。利益面につきましては固定費削減など合理化を進め、増益となりました。

消費物流分野の(株)流通サービスでは、顧客の物流ニーズに対応した拡販活動によって、生協関連の個配業務を中心に売上を拡大しました。コスト面では、燃料費の高騰や人手不足に伴う労務費増など厳しい環境でしたが、増収によって前期並みの利益確保に努めました。

この結果、当セグメントの売上高は29,855百万円(前年同期比 4.7%増)、営業利益は2,612百万円(同 5.6%増)となりました。

② 国際物流事業

国際物流事業におきましては、中国国内での貨物輸送ニーズの増加、あるいは日本を介さない海外間取引の増加など、グローバルな物流ニーズが一層高まりました。当社グループでは、上期にアモイ(中国)、フランクフルト(ドイツ)、また下期にマッカレン(米国・テキサス州)に新拠点を開設するなど、グローバルな拠点・ネットワークの拡充を進め、海外を中心に拡販を図ってまいりました。

当第3四半期におきましては、主要貨物である電子部品の荷動きが落ち着いてきたこともあり、日本発の貨物を中心に、航空輸送から海上輸送へのシフトが進みました。また、競争激化による受託価格の低下も加わるなど、厳しい事業環境で推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は10,670百万円(前年同期比 0.8%増)、営業利益は1,457百万円(同 5.0%減)となりました。

③ 商品販売事業

包装資材及び成形材料の商品販売事業につきましては、顧客の海外生産における資材の現地調達化が進む中、顧客ニーズに対応した拡販活動を図り、特に中国で売上を伸ばしました。

この結果、当セグメントの売上高は6,898百万円(前年同期比 9.9%増)、営業利益は223百万円(同 7.5%増)となりました。

以上により、当第3四半期の連結業績は、売上高で47,423百万円(前年同期比4.5%増)となり、営業利益は4,293百万円(同1.9%増)、経常利益は4,355百万円(同1.0%増)、四半期純利益は2,395百万円(同0.7%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は、キャッシュ・フロー確保による現預金の増加、増収に伴う売掛債権の増加及び子会社(株)流通サービスでの「西宮北物流センター」建設による建物の増加などにより、前期末比1,376百万円増の49,644百万円となりました。

負債合計は、中間納税に伴う未払法人税等の減少などにより、前期末比608百万円減の19,707百万円となりました。

自己資本比率につきましては、四半期純利益2,395百万円の確保に伴う利益剰余金の増加などにより、前期末比2.2ポイント上昇の54.7%となりました。なお、純資産合計は29,936百万円となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第3四半期末の残高は、前期末と比べ281百万円増加し、8,208百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3,055百万円(前年同期比159百万円の収入減)となりました。主な収支内容は、税金等調整前四半期純利益の確保4,340百万円、減価償却費1,274百万円、法人税等の支払額△2,297百万円などです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1,854百万円(前年同期比4,479百万円の支出減)となりました。主な支出は、子会社(株)流通サービスでの「西宮北物流センター」倉庫建設によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は889百万円(前年同期は3,330百万円の収入)となりました。これは主に当社及び子会社での少数株主への配当金の支払いによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成19年11月7日付「平成20年3月期中間決算短信」で発表しました以下の通期業績予想と変更はありません。

(連結業績見通し)

(単位：百万円)

	金額	対前期増減率
売上高	62,500	3.5%増
営業利益	5,300	2.2%減
経常利益	5,300	4.7%減
当期純利益	2,880	0.9%減

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
・税効果会計に簡便法を適用

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ44百万円減少しております。

(4) 追加情報

当社及び国内連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

この結果、従来の方法に比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ22百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

科目	前期末 (平成19年3月31日)		当四半期末 (平成19年12月31日)		対前期増減 金額(百万円)	前年同四半期末 (平成18年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	8,135		8,388		252	9,178	
2 受取手形及び営業 未収金	9,257		10,080		823	9,538	
3 たな卸資産	631		577		△54	637	
4 繰延税金資産	464		323		△141	346	
5 その他	1,149		1,089		△60	1,472	
貸倒引当金	△1		△4		△3	△1	
流動資産合計	19,637	40.7	20,454	41.2	816	21,171	43.0
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	10,514		10,982		468	10,656	
(2) 機械装置及び 運搬具	1,321		1,299		△22	1,264	
(3) 工具器具備品	611		600		△11	611	
(4) 土地	12,530		12,530		—	11,985	
(5) 建設仮勘定	67		—		△67	4	
有形固定資産合計	25,044	51.9	25,412	51.1	367	24,521	49.9
2 無形固定資産	956	2.0	1,067	2.2	111	899	1.8
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	639		609		△29	559	
(2) 繰延税金資産	499		560		60	502	
(3) その他	1,530		1,550		19	1,572	
貸倒引当金	△39		△9		29	△39	
投資その他の資産 合計	2,628	5.4	2,709	5.5	81	2,595	5.3
固定資産合計	28,629	59.3	29,189	58.8	559	28,017	57.0
資産合計	48,267	100.0	49,644	100.0	1,376	49,188	100.0

科目	前期末 (平成19年3月31日)		当四半期末 (平成19年12月31日)		対前期増減 金額(百万円)	前年同四半期末 (平成18年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び営業未払金	4,632		4,855		223	4,717	
2 短期借入金	5,212		4,243		△969	7,791	
3 未払法人税等	1,315		444		△871	660	
4 賞与引当金	937		663		△274	694	
5 役員賞与引当金	—		33		33	30	
6 その他	2,818		3,251		432	3,538	
流動負債合計	14,917	30.9	13,491	27.2	△1,426	17,433	35.4
II 固定負債							
1 長期借入金	4,069		4,830		761	3,301	
2 繰延税金負債	1		1		△0	2	
3 退職給付引当金	993		1,065		71	949	
4 役員退職慰労引当金	284		277		△7	273	
5 その他	48		41		△7	39	
固定負債合計	5,397	11.2	6,216	12.5	818	4,564	9.3
負債合計	20,315	42.1	19,707	39.7	△608	21,998	44.7
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	2,349	4.8	2,349	4.7	—	2,349	4.8
2 資本剰余金	2,029	4.2	2,029	4.1	—	2,029	4.1
3 利益剰余金	20,442	42.4	22,395	45.1	1,953	19,918	40.5
4 自己株式	△50	△0.1	△50	△0.1	—	△50	△0.1
株主資本合計	24,770	51.3	26,724	53.8	1,953	24,247	49.3
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金	209	0.4	141	0.3	△67	162	0.3
2 為替換算調整勘定	341	0.7	295	0.6	△45	248	0.5
評価・換算差額等合計	550	1.1	437	0.9	△113	411	0.8
III 少数株主持分	2,630	5.5	2,774	5.6	144	2,531	5.2
純資産合計	27,951	57.9	29,936	60.3	1,984	27,189	55.3
負債純資産合計	48,267	100.0	49,644	100.0	1,376	49,188	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		当四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		対前年同四半 期増減	前期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	45,371	100.0	47,423	100.0	2,052	60,412	100.0
II 売上原価	38,617	85.1	40,524	85.5	1,906	51,456	85.2
売上総利益	6,753	14.9	6,899	14.5	146	8,955	14.8
III 販売費及び一般管理費	2,538	5.6	2,606	5.5	67	3,533	5.8
営業利益	4,214	9.3	4,293	9.1	78	5,421	9.0
IV 営業外収益							
1 受取利息	43		61		18	67	
2 受取配当金	5		7		1	5	
3 保険戻戻金	66		35		△31	105	
4 負ののれん償却額	1		0		△0	1	
5 その他	85		112		26	114	
計	201	0.4	216	0.5	15	293	0.5
V 営業外費用							
1 支払利息	95		112		16	128	
2 為替差損	—		29		29	4	
3 その他	6		12		6	18	
計	101	0.2	154	0.3	52	151	0.3
経常利益	4,313	9.5	4,355	9.2	41	5,563	9.2
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	2		2		△0	6	
2 貸倒引当金戻入額	1		2		1	1	
3 その他	7		—		△7	7	
計	11	0.0	4	0.0	△6	15	0.1
VII 特別損失							
1 固定資産売却除却損	5		19		13	15	
2 退職給付費用	—		—		—	27	
計	5	0.0	19	0.0	13	42	0.1
税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,319	9.5	4,340	9.2	21	5,536	9.2
法人税、住民税及び 事業税	1,461	3.2	1,445	3.0	△16	2,228	3.7
法人税等調整額	91	0.2	126	0.3	34	△57	△0.1
少数株主利益	387	0.9	372	0.8	△14	458	0.8
四半期(当期)純利益	2,378	5.2	2,395	5.1	17	2,907	4.8

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	18,013	△50	22,341	158	200	358	2,262	24,963
四半期中の変動額										
剰余金の配当(注)			△442		△442			—		△442
役員賞与(注)			△30		△30			—		△30
四半期純利益			2,378		2,378			—		2,378
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					—	4	48	52	268	321
四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	1,905	—	1,905	4	48	52	268	2,226
平成18年12月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	19,918	△50	24,247	162	248	411	2,531	27,189

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計		
平成19年3月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	20,442	△50	24,770	209	341	550	2,630	27,951
四半期中の変動額										
剰余金の配当			△442		△442			—		△442
四半期純利益			2,395		2,395			—		2,395
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					—	△67	△45	△113	144	31
四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	1,953	—	1,953	△67	△45	△113	144	1,984
平成19年12月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	22,395	△50	26,724	141	295	437	2,774	29,936

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	18,013	△50	22,341	158	200	358	2,262	24,963
連結会計年度中の 変動額										
剰余金の配当(注)			△221		△221			—		△221
剰余金の配当			△221		△221			—		△221
役員賞与(注)			△30		△30			—		△30
従業員奨励福利基金			△5		△5			—		△5
当期純利益			2,907		2,907			—		2,907
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動 額(純額)					—	51	140	191	367	559
連結会計年度中の変動額 合計(百万円)	—	—	2,428	—	2,428	51	140	191	367	2,988
平成19年3月31日残高 (百万円)	2,349	2,029	20,442	△50	24,770	209	341	550	2,630	27,951

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,319	4,340	5,536
減価償却費	1,061	1,274	1,490
売上債権の増加額	△1,044	△837	△724
たな卸資産の減少額 (△増加額)	△163	59	△149
仕入債務の増加額	369	225	256
その他	309	333	127
小計	4,851	5,396	6,537
法人税等の支払額	△1,593	△2,297	△1,728
その他	△42	△42	△52
営業活動による キャッシュ・フロー	3,215	3,055	4,755
II 投資活動による キャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得に よる支出	△6,436	△1,513	△7,314
その他	102	△340	110
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,334	△1,854	△7,203
III 財務活動による キャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減	4,354	△756	2,658
長期借入れによる収入	—	1,400	900
長期借入金返済による 支出	△406	△852	△1,423
配当金の支払額	△442	△442	△442
その他	△175	△237	△178
財務活動による キャッシュ・フロー	3,330	△889	1,513
IV 現金及び現金同等物に 係る換算差額	23	△30	93
V 現金及び現金同等物の 増加額 (△減少額)	235	281	△839
VI 現金及び現金同等物期首 残高	8,766	7,926	8,766
VII 現金及び現金同等物期末 残高	9,001	8,208	7,926

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	国内物流事業 (百万円)	国際物流事業 (百万円)	商品販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	28,509	10,586	6,274	45,371	—	45,371
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,509	10,586	6,274	45,371	—	45,371
営業費用	26,036	9,053	6,066	41,156	—	41,156
営業利益	2,473	1,533	207	4,214	—	4,214

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	国内物流事業 (百万円)	国際物流事業 (百万円)	商品販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,855	10,670	6,898	47,423	—	47,423
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	29,855	10,670	6,898	47,423	—	47,423
営業費用	27,242	9,212	6,675	43,130	—	43,130
営業利益	2,612	1,457	223	4,293	—	4,293

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	国内物流事業 (百万円)	国際物流事業 (百万円)	商品販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,718	14,310	8,382	60,412	—	60,412
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	37,718	14,310	8,382	60,412	—	60,412
営業費用	34,601	12,273	8,115	54,990	—	54,990
営業利益	3,117	2,037	266	5,421	—	5,421

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主な内容

- (1) 国内物流事業……日本国内における貨物の運送、保管及び流通加工等の事業
- (2) 国際物流事業……日本と海外地域との輸出入貨物取扱事業及び海外現地物流事業
- (3) 商品販売事業……包装資材及び成形材料の仕入及び販売事業

② 所在地別セグメント情報

前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,110	6,874	386	45,371	—	45,371
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	35	39	1	76	(76)	—
計	38,145	6,913	387	45,447	(76)	45,371
営業費用	34,923	5,947	379	41,250	(93)	41,156
営業利益	3,222	966	8	4,197	17	4,214

当四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	39,271	7,745	406	47,423	—	47,423
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	31	55	3	90	(90)	—
計	39,303	7,800	410	47,514	(90)	47,423
営業費用	35,998	6,858	379	43,235	(104)	43,130
営業利益	3,305	942	30	4,278	14	4,293

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	50,264	9,630	516	60,412	—	60,412
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	45	50	3	100	(100)	—
計	50,310	9,681	520	60,512	(100)	60,412
営業費用	46,248	8,361	504	55,114	(123)	54,990
営業利益	4,061	1,320	15	43,331	23	5,421

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、シンガポール、マレーシア

(2) その他の地域……………アメリカ、メキシコ

③ 海外売上高

前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	6,134	625	6,760
II 連結売上高 (百万円)	—	—	45,371
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.5	1.4	14.9

当四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	6,885	695	7,580
II 連結売上高 (百万円)	—	—	47,423
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.5	1.5	16.0

前期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	8,834	757	9,591
II 連結売上高 (百万円)	—	—	60,412
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.6	1.3	15.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、シンガポール、マレーシア

(2) その他の地域……………アメリカ、メキシコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。